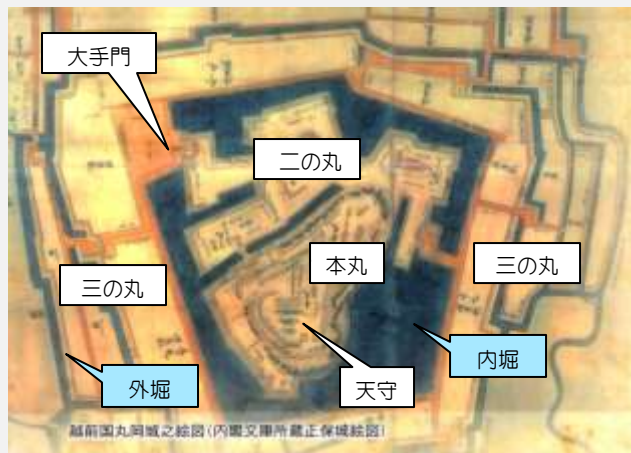


## 丸岡城 古地図



丸岡城城郭の縄張りは、五角形の内堀内に丘陵の本丸、その麓に二の丸を配して、それらの外側を環状の三の丸と外堀が囲むようになっていました。また郊外には、北および東に侍町が、南側に町屋や寺院が置かれていました。

## 丸岡城 上空写真

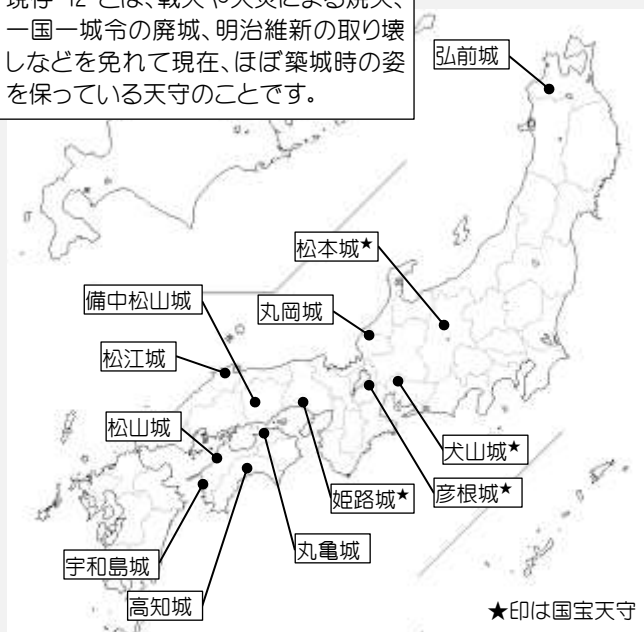


古地図に見られるように丸岡城城郭はかつて五角形の広いお堀がありました。大正中期から昭和初期に埋められ、現在は天守と石垣を残し市街地になっています。それでも、その五角形の輪郭は道路として正確に残っています。

## 現存 12 の天守



現存 12 とは、戦火や天災による焼失、一国一城令の廃城、明治維新の取り壊しなどを免れて現在、ほぼ築城時の姿を保っている天守のことです。



# 丸岡城天守 発見ガイド



(2013 年 5 月制作)

丸岡観光ボランティアガイド協会編集

〒910-0231 福井県坂井市丸岡町霞町 1-59

霞ヶ城公園事務所内

TEL (0776)66-0303

FAX (0776)66-0678

## 最上階からの眺め(2012/07/31撮影)



東  
かつてここ豊原に城を築きましたが、その後こちらに移しました。



南  
福井市方面です。その昔は北庄城が見えたでしょう。

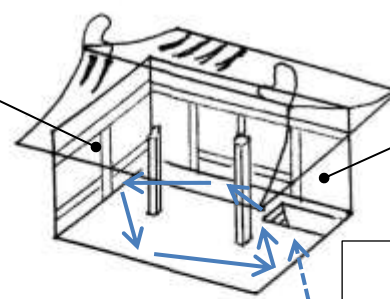


西  
この辺が東尋坊で、ここから15kmと海に近いです。



北  
この小学校のグラウンドのあたりに、かつてこの丸御殿がありました。

## 三階 (最上階)



## 最上階の廻縁



廻縁と欄干で天守を豪華に飾っています。



安全のため外には出られません。

## 石瓦と切妻屋根



石の瓦はここ丸岡城天守だけです。



石の瓦は二階の出部屋の窓から触れます。



切妻屋根の出部屋です。

## 石の阿吽の鬼瓦



面横の反り返りは城瓦の証だそうです。



東側は口を開き、西側は口を閉じていて、阿吽の「あ」と「うん」の対になっています。

石段の下から見上げると、三階の廻縁の真下に突き出て見えます。

## 格子出窓と狭間(さま)



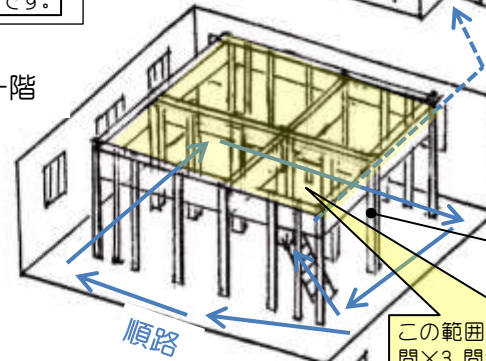
狭間です。



格子出窓は、城内では「石落し」で紹介されています。ここから鉄砲や弓を射ることができたでしょう。

外から見た格子出窓です。突き出ているので両側への攻撃もできます。

## 一階



## 天守台



## 水切り屋根

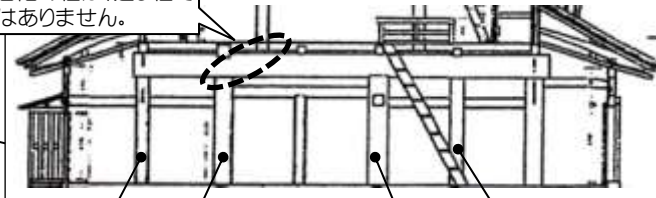


外壁から伝わった雨を土台に侵入させないようにしています。

石の鯨(しゃち)戦時中に作られました。福井大地震の再建後ここで皆さんをお迎えしています。

## 一階の柱と梁

各階の柱は、通し柱ではありません。



最も太い柱何センチ？

最も古い柱

## 突上戸の格子窓



板戸は突上棒を支えにして開いています。板張りの外壁と同化しています。古くから民家に使われてきた伝統的な手法です。

## 野面積みの石垣



上から見て糸巻き形状になっています。

かわいいですね！

印象は？